

差出人: csih@googlegroups.com は hidekih@wine.plala.or.jp の代理
送信日時: 2017年9月20日水曜日 22:16
宛先: csih@googlegroups.com
件名: [CSIH] 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年9月20日発行
添付ファイル: 2017年度全国大会案内（中部産遺研用）_Ver.4.docx; 2017_申込用紙.pdf

◆ 中部産業遺産研究会 ニュースレター 電子メール版 2017年9月20日発行 ◆

9月24日の岡谷地区の見学会にご参加の皆様は、集合場所に7:45頃には御集合下さい。

【中部産業遺産研究会の入会案内はこちら】
<http://csih.sakura.ne.jp/nyuukaiannai.html>

【中部産業遺産研究会のホームページはこちらから】
<http://csih.sakura.ne.jp/index.html>

【中部産業遺産研究会の書籍のご案内】
<http://csih.sakura.ne.jp/syoseki.html>

【CONTENTS】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

【2】産業考古学会 2017年度全国大会(名古屋)のご案内【追加情報あり】

【3】トヨタ産業技術記念館「豊田佐吉生誕150周年特別企画 第五弾
特別展『引き継がれる佐吉の志 ～私たちの暮らし、トヨタグループと～』開催のお知らせ【再送】

【1】中部産業遺産研究会・関連団体の行事予定

-
- 第148回例会／見学会 2017/09/24(日) 8:00～ 岡谷蚕糸博物館など、岡谷の産遺産めぐり
 - 産業考古学会 2017年度全国大会 2017/10/27～29
 - プレ見学会 2017年10月27日(金) 午後(四日市 末広橋梁・潮吹き防波堤ほか)
 - 全国大会 2017年10月28日(土) トヨタ産業技術記念館
 - 見学会 2017年10月29日(日) 終日(松阪地区の産業遺産)
 - 豊田佐吉生誕150周年記念行事 2017/11/12(日) トヨタ産業技術記念館
 - 第149回例会/パネル展講演会 2017/12/03(日) 13:00～17:00 名古屋市都市センター予定

【2】産業考古学会 2017年度全国大会(名古屋)のご案内【追加情報あり】

産業考古学会の2017年度全国大会(名古屋)のご案内について、添付ファイルの通りご案内致します。
添付のWordファイルを御参照下さい。

中部産業遺産研究会会員の皆様は、産業考古学会会員と同じ区分での参加が可能ですから、できるだけ多くの皆様のご参加をお願い致します。

中部産業遺産研究会会員の皆様は、参加申し込みは、石田正治先生まで電子メールにてお願い致します。
その際、

- 1) 氏名・連絡先
- 2) 10月28日の大会に参加するかどうか(学生の場合はその旨もお知らせ下さい)(会員:1000円)
- 3) 10月28日の懇親会に参加するかどうか(5000円)

- 4) 10月28日の大会参加時の昼食が必要かどうか(1000円・弁当代)
- 5) 10月27日のプレ見学会に参加するかどうか(資料代のみ500円・交通費は各自実費負担)
- 6) 10月29日の松阪の産業遺産見学会に参加するかどうか(3500円・松阪駅集合・解散)を必ずお知らせ下さい。

石田正治先生メールアドレス
Ishida96@tcp-ip.or.jp

石田正治先生へのメールでの参加申し込み後、このメールに添付のPDFファイルの振込用紙の記載に従って、郵便振替にて参加費を10月10日までにお振り込み下さい。
添付のPDFファイルの「払込取扱票」を印刷して、振込用紙のサイズに切って、そのまま振り込みに使えるかどうかは、お手持ちのプリンタによると思いますので、ご注意下さい。
(郵便局備え付けの青い「払込取扱票」に転載して頂く必要があると思われます。)
なお、振込費用は参加お申し込みの方のご負担でお願い致します。

全国大会の内容の詳細は、産業考古学会ホームページのトップページ、
<http://sangyo-koukogaku.net/>
に記載していますので、そちらを御参照下さい。

産業考古学会会員の方で、参加をお申し込みの方は、既にお手元に郵送されているニュースレターに同封の振込用紙にて、参加のお申し込みをお願いします。

先日のメールにて、中部産遺研の方のお申し込みを橋本 (hidekih@wine.plala.or.jp) までとお伝えしましたが、橋本宛にご連絡頂いた場合でも、石田正治先生に橋本から転送致します。

不明な点がありましたら、橋本または石田正治先生にお問い合わせ下さい。

**【3】トヨタ産業技術記念館「豊田佐吉生誕 150 周年特別企画 第五弾
特別展『引き継がれる佐吉の志 ～私たちの暮らし、トヨタグループと～』開催のお知らせ【再送】**

2017年10月7日(土)～2017年12月10日(日)の期間、トヨタ産業技術記念館において
豊田佐吉生誕 150 周年特別企画 第五弾特別展
『引き継がれる佐吉の志 ～私たちの暮らし、トヨタグループと～』が開催されます。

ご案内は
<http://www.tcmit.org/information/news/2017/09/23630>
にございますので、ご覧頂けますようお願い致します。また、ぜひ特別展においで下さい。

期間中の11月12日(日)14:00～16:00、大ホールにて
国立科学博物館の鈴木一義先生(理工学研究部 科学技術史グループ グループ長)
の記念講演会「豊田佐吉の生きた時代とその夢」が開催されます。
こちらは参加無料となっておりますが、参加申し込みをお願いする可能性があります。

参加申し込みに関する詳細は追ってご案内を差し上げます。
鈴木一義先生のご講演が名古屋で開催されるのは久しぶりですので、是非、皆様のご参加を
お願い致します。



中部産業遺産研究会のニュースレターは電子メールアドレスをお持ちの会員の皆様に
Google グループのメーリングリストのシステムを使って配信しています。

配信元：中部産業遺産研究会 会報編集委員・広報幹事 橋本 英樹
E-mail：hidekih@wine.plala.or.jp
Copyright 2002-2014 The Chubu Society For The Industrial Heritage, Allrights reserved.



このメールは Google グループのグループ「中部産業遺産研究会」の登録者に送られています。
このグループから退会し、グループからのメールの配信を停止するには csih+unsubscribe@googlegroups.com にメールを送信してください。

<https://groups.google.com/group/csih> からこのグループにアクセスしてください。
その他のオプションについては、<https://groups.google.com/d/optout> にアクセスしてください。

中部産業遺産研究会会員の皆さまへ
トヨタ産業技術記念館関係の皆さまへ

2017 年度全国大会（名古屋大会）のご案内
2017 年度全国大会実行委員会

名古屋を含む中部地方は、古来からモノづくりの盛んな地域ですが、今回はその中で「伝統産業から新たな事業まで」として、繊維産業から MRJ、ロケットまで、幅広く取り上げることにしました。

大会・講演では、名古屋地区の産業や技術の変遷についても取り上げます。会場となるトヨタ産業技術記念館では、普段非公開の施設見学も計画しています。メイン・ツアーの見学先には、三重県松阪の産業遺産探訪として、伝統産業の松阪木綿の藍染めと織布の工場、資料館などを見学します。プレ・ツアーでは、国内現役唯一の跳開式可動橋で重要文化財の末広橋梁をはじめ、四日市旧港の産業遺産を見学します。

みなさまのご参加を心からお待ちしています。

全国大会 会場・会費・プログラム

共催：中部産業遺産研究会

トヨタ産業技術記念館

《会場》

10月28日（土）10：00～17：00（受付開始 9：30）

トヨタ産業技術記念館 ホールA

（名古屋市西区則武新町 4 丁目 1-35 Tel：052-551-6115(代表)）

名鉄本線「栄生(さこう)」駅から徒歩 5 分以内。
タクシーを利用される方は JR「名古屋」駅が便利です。なお、車での来館はお控え下さい。

《プログラム》

① 研究発表（第 1 部） 10：00～11：40

- ・森 亮資「キルド鋼塊における偏析生成プロセス解明の研究」
- ・柘植芳之「名古屋テレビ塔の保存資料調査のデータ入力フォーマット作成」
- ・伊東 孝「わが国における（無形をふくむ）石油遺産の現状と利活用の提案」
- ・天野武弘、吉岡慎一「鶴岡で発見された 1880

年製の手回し式ガラ紡機」

- ・大島一朗「官営釜石製鐵所におけるレール製造計画発見とその意義」

② 昼食・休憩 11：40～12：20

③ トヨタ産業技術記念館見学会 12：25～13：25
案内 成田年秀

④ 講演 13：30～15：10

- ・鈴木 博（三菱重工(株) 民間機事業部 マネージング・エキスパート）

「三菱重工の航空機開発の概要 ゼロ戦から MRJ、H-IIA/B ロケットへ」

- ・成田年秀（トヨタ産業技術記念館 副館長）

「トヨタ産業技術記念館における煉瓦の建物、煙突基礎の保守・保存活動」

⑤ 研究発表（第 2 部） 15：20～17：00

- ・市原猛志「鉄鋳滓煉瓦と赤煉瓦、煉瓦様構造物の相互比較について ―日本における鉄鋳滓煉瓦技術に関する研究・序論―」
- ・井上忠恵（産業考古学会・評議員）「長野県の産業発展と産業遺産」
- ・二階堂達郎、貝柄徹「大阪湾岸臨海工業地帯の海上景観調査(中間報告)」
- ・寺沢安正（中部産遺研）「立梅用水を利用した波多瀬発電所」
- ・大橋公雄（中部産遺研）「山本工務所製作の名古屋港と四日市港の可動橋の技術的特徴」

懇親会

10月28日（土）17：30～19：30

トヨタ産業技術記念館・レストラン「ブリックエイジ」

参加費 5,000 円

プレ・ツアー

10月27日（金）12：10～17：00 頃

テーマ：四日市旧港の産業遺産

（希望者のみ）10：00 名古屋工業大学附属図書館前集合（JR 鶴舞駅名大病院口から東へ約 500m・徒歩約 8 分）・図書館収蔵の山本卯太郎の跳開橋の論文と図面を見学、11：00 頃名古屋工業大学附属図書館出発、JR 名古屋駅 11：37 発快速みえ 7 号に乗車、JR 四日市駅まで移動（12：09 着）。

（参加者全員）12：10 JR 四日市駅集合、徒歩にて

「末広橋梁」(全国唯一の鉄道可動橋・重文)、「臨港橋」、「四日市旧港潮吹き防波堤」を見学した後、JR四日市駅まで移動(徒歩移動距離約5km)。その後路線バスにより近鉄四日市駅前まで移動、「四日市公害と環境未来館」見学。

17:00頃近鉄四日市駅現地解散。

参加費:500円(資料代)交通費実費は各自負担。

メイン・ツアー

10月29日(日)10:00~15:15

○JR・近鉄「松阪駅」南口10:00集合

<名古屋駅からの一例として>

JR名古屋駅8:37快速みえ→松阪駅着9:54

近鉄名古屋駅8:50特急→松阪駅着9:58

○テーマ:松阪の産業遺産探訪

○主な見学先と行程

- ・10:00松阪駅にて貸し切りバス乗車(定員25名、先着順になります)
 - ・御糸織物工場見学(松阪木綿唯一の織布工場、ベルト掛け織機稼働、藍染め工房)
 - ・榎田川突堤(石積みの河口突堤)、綿花畑、旧カネボウ工場跡(煉瓦造、国登録)
 - ・松阪もめん手織りセンター(昼食・相可高校「高校生レストラン」の弁当、昼食後、希望者は手織り体験、または徒歩5分前後の本居宣長旧邸宅、松阪商人の館の見学)
 - ・松阪市歴史民俗資料館(松阪木綿の歴史展示館)
 - ・丹生鉱山跡(水銀鉱山、奈良大仏の金メッキに使用、昭和の時代まで採掘された歴史的鉱山)
 - ・立梅用水井堰(灌漑と発電併用の珍しい用水、国登録、世界かんがい施設遺産登録)
 - ・15:15松阪駅解散予定
- <松阪駅からの一例として>
- 近鉄松阪駅15:30特急→近鉄名古屋駅16:38着
近鉄松阪駅15:33急行→近鉄名古屋駅16:52着
JR松阪駅15:47快速みえ→JR名古屋駅17:07
- 参加費:3,500円(資料代・弁当代・入館料を含む、松阪駅までの交通費は各自で)
- 協力:松阪もめん協議会(会長:御糸織物(株)社長西口裕也)

大会参加費

- ・会員及び共催の中部産業遺産研究会会員、トヨタ産業技術記念館関係者は1,000円、学生500円
- ・会員以外、共催関係者以外は2,000円
- ・昼食代(10月28日分)1,000円

参加申込方法

- ①参加を希望される方は、同封の郵便振替用紙に必要事項を記入の上、期限までに振り込んで下さい。
 - ②郵便振替用紙にての申込期限 **10月10日(火)**
10月10日以降の参加申込は、参加費等は当日お支払い下さい。
 - ③FAX、郵便、メールでのお申込は下記のようにお願いします。
 - ・住所、氏名、生年月日、連絡先、メールアドレスを明記して、下記大会実行委員会事務局石田正治までご連絡下さい。
 - ・以下から申し込み内容を選択して下さい。
全国大会、大会当日(10月28日)の昼食(弁当)、懇親会、プレ・ツアー、メイン・ツアー
 - ・郵送(FAX)後、直ちに総額を振り込んで下さい。
- 郵便振替口座 00170-1-418882**
- ④入金をもって参加申込とします。
払い込後の返金には応じかねます。

参加申込連絡先

産業考古学会全国大会実行委員会事務局

〒440-0093 愛知県豊橋市横須賀町元屋敷1-4

石田正治方

E-mail: ishida96@tcp-ip.or.jp

宿泊について

名古屋駅周辺に宿泊施設は数多くありますが、早めの予約をして頂いた方が安心かと思えます。

その他

全国大会会場でパネル等の展示、書籍等の販売、資料の配布を希望される場合は、事前に実行委員石田正治(ishida96@tcp-ip.or.jp)にご相談ください。

◆全国大会(名古屋)案内のWEBサイト

http://www.tcp-ip.or.jp/~ishida96/IA/JIAS_NC_2017.html

中部産業遺産研究会会員の皆さまへ
産業考古学会 2017 年度全国大会事前参加登録のご案内

- (1) 期日と会場 2017年10月27日(金) プレ・コンgresツアー「四日市旧港の産業遺産」
10月28日(土) 2017年度全国大会 トヨタ産業技術記念館
10月29日(日) メイン・ツアー「松阪の産業遺産探訪」

(2) 参加費

	種別	金額	備考
10/28 大会 参加費	会員	1000円	中部産遺研会員
	学生	500円	
	非会員(一般)	2000円	
10/28	懇親会代	5000円	
10/28	大会時の昼食代	1000円	
10/27(金)	プレ見学会資料代	500円	
10/29(日)	松阪の産業遺産見学会	3500円	松阪駅集合

■郵便振替用紙にての参加申込締切：10月10日(火)まで。

10月10日以降の申込については、参加費は当日お支払い下さい。

参加申込連絡を電子メール ishida96@tcp-ip.or.jp または下記石田正治宛郵送して下さい。

■参加費や懇親会費等は、下記郵便振替払込用紙にて事前払込を御利用ください
振込先 下段の郵便振替口座払込取扱票をご利用下さい。

- (3) 学会事務局 産業考古学会
〒113-0034 東京都文京区湯島1-12-5 小安ビル6F
(株)プラスワン気付 (TEL/FAX 03-3835-2476)
参加申込連絡先 石田正治
〒440-0093 愛知県豊橋市横須賀町元屋敷1-4-2
e-mail : ishida96@tcp-ip.or.jp
Tel : 090-7318-5524 (石田)

払込取扱票

00																		
口座記号番号										金額	千	百	十	万	千	百	十	円
001701418882										*								
加入者名	産業考古学会										料金	備考						
通欄	※産業考古学会 2017 年度全国大会参加費等(事前登録 10/10 まで) ※該当項目にチェックして、総額を振り込み下さい。 大会参加費：会員 1000 円 () 一般 2000 円 () 学生・院生 500 円 () 懇親会費(10/28)：会員・学生・一般 5000 円 () 昼食代(10/28)：1000 円 () 10/27 プレ見学会資料代：500 円 () 10/29 見学会参加費：3500 円 ()																	
ご依頼人	おなまえ										日	附印						
※おなまえ (郵便番号) () ※ (電話番号) ()																		
裏面の注意事項をお読みください。(ゆうちょ銀行)(承認番号 第 号)										これより下部には何も記入しないでください。								

振替払込請求書兼受領証

口座記号番号	001701418882												
加入者名	産業考古学会												
金額	千	百	十	万	千	百	十	円					
おなまえ	ご依頼人										日	附	印
料金	(消費税込み)										日	附	印
備考													

お支払いは左記の用紙にて
最寄りの郵便局より
お願いいたします。

記載事項を訂正した場合は、その箇所に訂正印を押してください。
切り取らないでお出ください。

この受領証は、大切に保管してください。